

## 第99回電波利用懇話会開催のお知らせ 「oneM2M パートナーシップ設立の取組みと今後の動向」

M2M (Machine to Machine) は、モノ (機械) とモノ (機械) が、人を介さずにネットワークを通じて情報交換を行い、自動的に最適な制御が行われるシステムです。M2M は、無線通信インフラの高度化により、健康管理、エネルギー、ホームネットワーク、ITS など生活の様々な場面での利用が期待されています。M2M のシステムが独自に開発・導入されると開発コストの増大、開発期間の長期化、開発作業の重複を招くこととなることから、欧州、米国、アジアの情報通信に関する7つの標準化機関は、M2M の標準化活動を国際的に統合するパートナーシップ「oneM2M」を7月24日に米国シアトルで正式に設立し、活動を開始することとなりました。

今回の電波利用懇話会では、これまで「oneM2M」の設立に向けての検討に携ってこられた当会の佐藤常務理事から「oneM2M パートナーシップ設立の取組みと今後の動向」と題して、oneM2M をめぐるこれまでの経緯、パートナーシップ活動の概要、今後の予定などについて、わかりやすくご講演いたします。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

### 記

- 1 日 時 : 平成24年8月28日(火) 午前10時30分から12時まで
- 2 場 所 : 一般社団法人電波産業会 会議室 (日土地ビル11階)  
東京都千代田区霞が関1-4-1 TEL:03-5510-8592
- 3 題 名 : oneM2M パートナーシップ設立の取組みと今後の動向
- 4 講 師 : 一般社団法人電波産業会 常務理事 佐藤 孝平
- 5 対 象 : ARIB 正会員及び賛助会員
- 6 参加者 : 70名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 7 申込先 : 当会ホームページ (<http://www.arib.or.jp/>) の「講演会等開催案内」まで
- 8 参加費 : 無料
- 9 問合せ先 : 一般社団法人電波産業会 企画国際部 電波利用懇話会事務局 佐藤 まで  
TEL: 03-5510-8592 e-mail:arib-seminar2012@arib.or.jp

## 標準規格等の青表紙本の送付について

当会において策定及び改定された標準規格等については、平成 23 年度までは製本された青表紙本を各 1 部、ご希望の規格会議委員に無償でご送付してまいりました。しかしながら、既にご案内させて頂きましたとおり、平成 24 年度からは、業務の効率化の観点からこれを見直し、製本された青表紙本の送付をご希望される規格会議委員に対して有償（実費相当費）で提供するように変更させて頂くこととなりました。

有償での青表紙本送付をご希望される委員からは、事務局宛に既にご連絡頂いておりますが、追加の青表紙本の希望などがございましたら、「7 月 26 日（木）」までに、規格会議事務局（std@arib.or.jp）までご連絡お願いいたします。

なお、ご承知頂いているものと思いますが、当会において策定及び改定された標準規格等の電子ファイルについては、当会の Web サイト

< [http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/kikaku\\_tushin/index.html](http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/kikaku_tushin/index.html) >

から無償で、閲覧、ダウンロード及び印刷することができますので、これを利用して頂くことにより、最新の標準規格等の入手が可能です。（規格会議終了後 20 日程度までに新しく策定及び改定された標準規格等を Web サイトにアップロードしております。）

今後とも当会の活動に対しご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

なお、先日の第 84 回規格会議（2012 年 7 月 3 日開催）で決議された標準規格・技術資料の青表紙本の一覧は以下のとおりです。

第 84 回規格会議標準規格等の青表紙本の一覧

No	標準規格・技術資料名	標準規格・ 技術資料番号	版数	備考
1	特定小電力無線局ミリ波画像伝送用無線設備標準規格	ARIB STD-T69	3.0	完成版
2	広帯域移動アクセスシステム（CSMA）標準規格	ARIB STD-T71	5.2	完成版
3	特定小電力無線局 150MHz 帯動物検知通報システム用無線局の無線設備標準規格	ARIB STD-T99	2.0	完成版
4	移動無線基地局アンテナの電波防護に関わる電磁界と SAR 評価のための測定・計算法技術資料	ARIB TR-T21	1.0	完成版
5	エリア放送の伝送方式標準規格	ARIB STD-B55	1.0	完成版
6	デジタル放送用受信装置標準規格(望ましい仕様)	ARIB STD-B21	5.2	差替版
7	デジタル放送におけるアクセス制御方式標準規格	ARIB STD-B25	6.1	差替版
8	デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格	ARIB STD-B32	2.6	差替版
9	サーバー型放送における符号化、伝送及び蓄積制御方式標準規格	ARIB STD-B38	2.2	完成版
10	補助データパケット形式で伝送される放送局間制御信号の構造標準規格	ARIB STD-B39	1.2	完成版

11	デジタル放送におけるダウンロード方式標準規格	ARIB STD-B45	2.2	差替版
12	セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送の伝送方式標準規格	ARIB STD-B46	1.2	差替版
13	Forward Link Only Air Interface Specification for Terrestrial Mobile Multimedia Multicast ARIB STANDARD	ARIB STD-B47	1.1	完成版
14	Forward Link Only Transport Specification ARIB STANDARD	ARIB STD-B48	1.1	完成版
15	Forward Link Only Media Adaptation Layer Specification ARIB STANDARD	ARIB STD-B49	1.1	完成版
16	Forward Link Only Open Conditional Access (OpenCA) Specification ARIB STANDARD	ARIB STD-B50	1.1	完成版
17	Forward Link Only System Information Specification ARIB STANDARD	ARIB STD-B51	1.1	完成版
18	Forward Link Only Messaging Transport Specification ARIB STANDARD	ARIB STD-B52	1.1	完成版
19	セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送用受信装置標準規格(望ましい仕様)	ARIB STD-B53	1.1	差替版
20	エリア放送運用規定技術資料	ARIB TR-B35	1.0	完成版
21	地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料 第一分冊 (1/2)	ARIB TR-B14	4.9	差替版
22	地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料 第一分冊 (2/2)	ARIB TR-B14	4.9	差替版
23	地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料 第二分冊	ARIB TR-B14	4.9	差替版
24	地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料 第三分冊	ARIB TR-B14	4.9	差替版
25	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料 第一分冊	ARIB TR-B15	5.7	差替版
26	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料 第二分冊	ARIB TR-B15	5.7	差替版
27	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料 第三分冊	ARIB TR-B15	5.7	差替版
28	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料 第四分冊	ARIB TR-B15	5.7	差替版
29	放送局間の情報伝送に使用する補助データ運用規定技術資料	ARIB TR-B23	1.2	完成版
30	ファイルベースによる番組交換方式技術資料	ARIB TR-B31	1.2	差替版
31	セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送運用規定技術資料 第一分冊	ARIB TR-B33	1.4	差替版
32	セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送運用規定技術資料 第二分冊	ARIB TR-B33	1.4	差替版
33	セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送運用規定技術資料 第三分冊	ARIB TR-B33	1.4	差替版

なお、以下の表に掲げるものは、ARIB Web サイトにおいてのみ公開され、印刷物の配付は行いません。

標準規格・技術資料名	標準規格・技術資料番号	版数
IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD	ARIB STD-T63	9.30
IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB Technical Report	ARIB TR-T12	9.30
IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD	ARIB STD-T64	5.90
IMT-2000 MC-CDMA System ARIB Technical Report	ARIB TR-T13	5.90
OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan) ARIB STANDARD	ARIB STD-T94	2.4
LTE-Advanced System ARIB STANDARD	ARIB STD-T104	1.20
WirelessMAN-Advanced System ARIB STANDARD	ARIB STD-T105	1.20

*ARIBの動き*

### 第 16 回規格評議会を開催

7月20日、当会の第2会議室において、第16回規格評議会を開催しました。

安田靖彦委員長（東京大学名誉教授、早稲田大学名誉教授）の議事進行により、当会の若尾専務理事からこの一年間標準規格に関する異議申立てがなかったことの報告と挨拶があり、松井常務理事からは、この一年間の標準規格等の策定及び改定状況について報告を行いました。



第 16 回規格評議会の様子と安田委員長

また、横尾理事からは、平成 23 年度における標準規格等の Web サイトでの提供状況と、IPR データベースの Web による情報提供について、説明を行いました。

安田委員長をはじめ各委員からは、広範なご質問や貴重なご意見をいただきました。

#### 【注】

当会の定款では、標準規格に関して規格会議が行なった手続きについて、規格会議の委員から異議申立てがあった場合に、会長が異議申立てについての決定をする前に、規格評議会に諮問し、規格評議会の意見を伺うこととなっています。

今回、委員からの異議申立てはありませんでしたが、1 年間の標準規格の策定・改定等の活動状況報告ということで、規格評議会を開催いたしました。

### 総務省からのお知らせ

#### 「電気通信事業分野における競争状況の評価 2011（案）」に対する意見募集

【平成 24 年 7 月 17 日の総務省報道資料から】

総務省は、「電気通信事業分野における競争状況の評価 2011（案）」を作成しました。つきましては、本評価案に対し、平成 24 年 7 月 18 日（水）から平成 24 年 8 月 16 日（木）までの間、意見募集を行います。

#### 1 経緯

総務省は、平成 15 年度から電気通信事業分野における競争状況の評価を実施しており、今般、[「電気通信事業分野における競争状況の評価 2011（案）」](#)を取りまとめました。つきましては、本評価案に対する意見募集を行います。

#### 2 意見公募要領

意見募集対象：「電気通信事業分野における競争状況の評価 2011（案）」 意見提出期限：平成 24 年 8 月 16 日（木）17 時必着（郵送の場合は、同日付け必着） 詳細については、[別紙](#)の意見公募要領を御覧ください。なお、意見募集対象は、総務省ホームページ（<http://www.soumu.go.jp>）の「報道資料」欄及び電子政府の総合窓口（e-Gov）（<http://www.e-gov.go.jp>）のパブリックコメント欄に掲載するとともに、連絡先において配布します。

#### 3 今後の予定

意見募集の結果を踏まえて評価結果を確定する予定です。

#### 関係報道資料

- [「電気通信事業分野における競争状況の評価 2010」の公表（平成 23 年 9 月 7 日）](#)
- [「電気通信事業分野における競争状況の評価に関する基本方針」及び「電気通信事業分野における競争状況の評価に関する実施細目 2011」の公表（平成 24 年 2 月 3 日）](#)

### 会員だより

#### 8.56GHz 帯アイソレータ（250kW CW 対応）と GPS 基準 10MHz 発生器の紹介

古河 C & B 株式会社



## 1. 8. 56GHz帯アイソレータ (250kW CW対応)

古河C&B株式会社は、8.56GHz帯で世界最大クラスの大電力 250kW(CW)に対応したアイソレータを開発しました。大電力での内部放電を回避し、連続使用においても熱的な平衡状態を保つように解析・設計されており、核融合プラズマ実験装置での長パルス・連続波実験の使用に最適です。国立大学法人九州大学のプラズマ境界力学実験装置 QUEST にもご使用頂いています。

### 【概略仕様】

周波数帯域 : 8.56GHz±0.02 GHz  
V SWR : 1.15 以下  
挿入損失 : 1.0dB 以下  
アイソレーション : 20dB 以上  
通過電力 : 250kW(CW)  
反射電力 : 50kW(CW)または 250kW(1秒)  
寸法 : 2.6m×0.8m×0.8m  
質量 : 800kg 以下



## 2. GPS基準10MHz発生器

古河C&B株式会社は、GPSを利用することにより、測定器等で使用する基準信号を高精度で発生させることができるGPS基準10MHz発生器を製品化しました。

GPSからの1PPS信号を受信して、CPU処理をすることで、高精度の10MHzの出力を可能としました。また、GPSからの1PPS信号も出力しています。小型・軽量により、現場作業や様々な用途への使用が可能です。

### 【概略仕様】

入力1PPS精度 : 1Hzパルス、±1μsec (GPSレシーバ仕様)  
周波数精度 : ±0.2 Hz (周囲温度安定時±0.05 Hz (実力値))  
ウォームアップ時間 : 10分以下  
電池駆動 : 8時間 (AC100V駆動も可)  
寸法 : H53.5mm×W145mm×D135mm  
質量 : 1kg 以下



連絡先 : 古河C&B株式会社 〒242-0018 神奈川県大和市深見西 3-1-47  
TEL:046-206-2110 (代表) FAX:046-261-8866  
HP: <http://www.furukawa-fcb.co.jp>

**ARIB**

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)